

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

PATENTS

Applicant: Takeshi Hataguchi

Serial No.: unassigned

Art Unit: unassigned

Filed: herewith

Docket: 14490

For: ANONYMOUS PURCHASE AND SALE **Dated:** April 4, 2001
SYSTEM FOR ONLINE SHOPPING AND
DELIVERY SERVICES VIA COMPUTER NETWORKS

Assistant Commissioner for Patents
Washington, DC 20231




CLAIM OF PRIORITY

Sir:

Applicant, in the above-identified application, hereby claims the right of priority in connection with Title 35 U.S.C. §119 and in support thereof, herewith submits a certified copy of Japanese Patent Application No. 2000-111910 (P2000-111910) filed on April 7, 2000.

Respectfully submitted,


Paul J. Esatto, Jr.
Registration No. 30,749

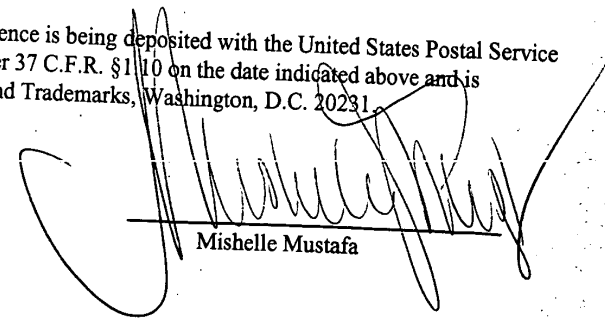
Scully, Scott, Murphy & Presser
400 Garden City Plaza
Garden City, NY 11530
(516) 742-4343
PJE:vjs

CERTIFICATE OF MAILING BY "EXPRESS MAIL"

"Express Mail" Mailing Label Number: EL835917673US
Date of Deposit: April 4, 2001

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service "Express Mail Post Office to Addressee" service under 37 C.F.R. §1110 on the date indicated above and is addressed to the Assistant Commissioner of Patents and Trademarks, Washington, D.C. 20231.

Dated: April 4, 2001


Mishelle Mustafa

日本国特許庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出願年月日
Date of Application:

2000年 4月 7日

出願番号
Application Number:

特願2000-111910

出願人
Applicant(s):

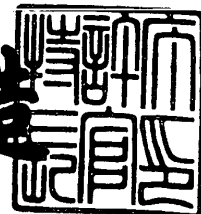
日本電気株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 2月16日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3007551



【書類名】 特許願

【整理番号】 37300362

【提出日】 平成12年 4月 7日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

 【氏名】 畑口 剛之

【特許出願人】

 【識別番号】 000004237

 【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100088959

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 境 廣巳

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 009715

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9002136

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 匿名売買方法及び匿名売買システム並びにプログラムを記録した機械読み取り可能な記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項1】 注文IDを利用して決済を行うと共に、前記注文IDを仲介にして物品の受け渡しを行う匿名売買方法であって、

ネットワークを介して購入者用端末装置から購入物品を特定する購入物品特定情報が送られてきたとき、該購入物品特定情報に対応する注文IDを生成し、該生成した注文IDと前記購入物品特定情報との対を、前記購入者用端末装置、前記物品の販売者用端末装置へ送るID生成ステップと、

前記購入者用端末装置から送られてきた購入物品特定情報を販売履歴記憶装置へ登録する履歴記憶ステップと、

販売者からの要求に従って前記販売履歴記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る分析ステップとを含むことを特徴とする匿名売買方法。

【請求項2】 前記ネットワークを介して購入者用端末装置から購入を希望する物品の種類、特徴を含む購入希望情報が送られてきたとき、販売する物品それぞれに関する物品特定情報、種類、特徴を含む物品情報が登録された物品情報記憶装置から前記購入希望情報に適合する物品情報を検索し、前記購入者用端末装置へ送る検索ステップを含み、且つ、

前記履歴記憶ステップに於いて、前記購入者用端末装置から送られてきた購入希望情報を購入者嗜好記憶装置へ登録する処理を行い、

前記分析ステップに於いて、販売者からの要求に従って前記購入者嗜好記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る処理を行うことを特徴とする請求項1記載の匿名売買方法。

【請求項3】 注文IDを利用して決済を行うと共に、前記注文IDを仲介にして物品の受け渡しを行う匿名売買システムであって、

ネットワークを介して購入者用端末装置から購入物品を特定する購入物品特定情報が送られてきたとき、該購入物品特定情報に対応する注文IDを生成し、該

生成した注文IDと前記購入物品特定情報との対を、前記購入者用端末装置、前記物品の販売者用端末装置へ送るID生成部と、

前記購入者用端末装置から送られてきた購入物品特定情報を販売履歴記憶装置へ登録する履歴記憶手段と、

販売者からの要求に従って前記販売履歴記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る分析手段とを備えたことを特徴とする匿名売買システム。

【請求項4】 前記ネットワークを介して購入者用端末装置から購入を希望する物品の種類、特徴を含む購入希望情報が送られてきたとき、販売する物品それぞれに関する物品特定情報、種類、特徴を含む物品情報が登録された物品情報記憶装置から前記購入希望情報に適合する物品情報を検索し、前記購入者用端末装置へ送る検索部を備え、且つ、

前記履歴記憶手段は、前記購入者用端末装置から送られてきた購入希望情報を購入者嗜好記憶装置へ登録する構成を有し、

前記分析手段は、販売者からの要求に従って前記購入者嗜好記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る構成を有することを特徴とする請求項3記載の匿名売買システム。

【請求項5】 コンピュータに、

ネットワークを介して購入者用端末装置から購入物品を特定する購入物品特定情報が送られてきたとき、該購入物品特定情報に対応する注文IDを生成し、該生成した注文IDと前記購入物品特定情報との対を、前記購入者用端末装置、前記物品の販売者用端末装置へ送るID生成ステップと、

前記購入者用端末装置から送られてきた購入物品特定情報を販売履歴記憶装置へ登録する履歴記憶ステップと、

販売者からの要求に従って前記販売履歴記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る分析ステップとを行わせるためのプログラムを記録した機械読み取り可能な記録媒体。

【請求項6】 前記コンピュータに、

前記ネットワークを介して購入者用端末装置から購入を希望する物品の種類、

特徴を含む購入希望情報が送られてきたとき、販売する物品それぞれに関する物品特定情報、種類、特徴を含む物品情報が登録された物品情報記憶装置から前記購入希望情報に適合する物品情報を検索し、前記購入者用端末装置へ送る検索ステップを行わせると共に、

前記履歴記憶ステップに於いて、前記購入者用端末装置から送られてきた購入希望情報を購入者嗜好記憶装置へ登録する処理を行わせ、

前記分析ステップに於いて、販売者からの要求に従って前記購入者嗜好記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る処理を行わせるためのプログラムを記録したことを特徴とする請求項5記載のプログラムを記録した機械読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、購入者が匿名を保ちつつインターネット等のネットワークを介して物品を購入する匿名売買技術に関し、特に購入者の匿名性を守った範囲内で購入者の嗜好や販売の履歴を保存し、それを集計し加工することにより付加価値を生み出すことを可能にする匿名売買技術に関する。

【0002】

【従来の技術】

購入者の匿名性を守りつつネットワークを用いて物品を売買する技術は、従来から提案されている。例えば、特開平10-326310号公報に記載されている技術では、ユーザマシン、ショップサーバ及びバンクサーバから構成されるシステムに於いて、バンクサーバに、店番号、商品番号及びユーザマシンから入力されたカード番号に基づいて商品購入が可能か否かを判定し、可能な場合に認証番号を発行する認証番号発行手段を設け、ショップサーバに、バンクサーバへ認証番号が有効か否かを問い合わせ、OKが返ってきた場合、ユーザマシンに商品を送信する商品送信手段を設けることにより、ショップにカード番号が漏れることがない、匿名性を実現している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

上述したように、従来のこの種の技術は、匿名性を守ることに主眼が置かれているため、販売の履歴やその分析結果等を、各販売者に提供することは全く行われていなかった。このため、各販売者は、どのような物品を仕入れれば良いかとか、仕入れ数をどの程度にしたら良いか等の判断を的確に行うことが難しかった。

【0004】

そこで、本発明の目的は、ネットワークを利用した物品の売買に於いて、購入者の匿名性を完全に守りつつ、販売の履歴やその分析結果を、物品の販売者に提供できるようにすることにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】

本発明の匿名売買方法は、上記目的を達成するため、

注文IDを利用して決済を行うと共に、前記注文IDを仲介にして物品の受け渡しを行う匿名売買方法であって、

ネットワークを介して購入者用端末装置から購入物品を特定する購入物品特定情報が送られてきたとき、該購入物品特定情報に対応する注文IDを生成し、該生成した注文IDと前記購入物品特定情報との対を、前記購入者用端末装置、前記物品の販売者用端末装置へ送るID生成ステップと、

前記購入者用端末装置から送られてきた購入物品特定情報を販売履歴記憶装置へ登録する履歴記憶ステップと、

販売者からの要求に従って前記販売履歴記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る分析ステップとを含む。

【0006】

この構成に於いては、購入者からの購入物品特定情報に対して注文IDを割り当て、この注文IDを利用して販売者と購入者との間で決済、物品の受け渡しを行うようにしており、購入者を特定する情報は一切使用していない。また、販売者に提供される情報は、購入された物品を特定するための購入物品特定情報やその分析結果であり、購入者を特定する情報は一切含まれていない。従って、購入

者の匿名性を完全に守りつつ、販売の履歴やその分析結果を、販売者に提供することができる。

【0007】

この匿名売買方法を実施するのに好適なシステムとして、本発明の匿名売買システムは、

注文IDを利用して決済を行うと共に、前記注文IDを仲介にして物品の受け渡しを行う匿名売買システムであって、

ネットワークを介して購入者用端末装置から購入物品を特定する購入物品特定情報が送られてきたとき、該購入物品特定情報に対応する注文IDを生成し、該生成した注文IDと前記購入物品特定情報との対を、前記購入者用端末装置、前記物品の販売者用端末装置へ送るID生成部と、

前記購入者用端末装置から送られてきた購入物品特定情報を販売履歴記憶装置へ登録する履歴記憶手段と、

販売者からの要求に従って前記販売履歴記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る分析手段とを備えている。

【0008】

また、本発明の匿名売買方法は、購入者の匿名性を完全に確保しつつ、購入者の嗜好を示す情報も販売者に提供できるようにするため、

前記ネットワークを介して購入者用端末装置から購入を希望する物品の種類、特徴を含む購入希望情報が送られてきたとき、販売する物品それぞれに関する物品特定情報、種類、特徴を含む物品情報が登録された物品情報記憶装置から前記購入希望情報に適合する物品情報を検索し、前記購入者用端末装置へ送る検索ステップを含み、且つ、

前記履歴記憶ステップに於いて、前記購入者用端末装置から送られてきた購入希望情報を購入者嗜好記憶装置へ登録する処理を行い、

前記分析ステップに於いて、販売者からの要求に従って前記購入者嗜好記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る処理を行う。

【0009】

この構成によれば、販売者に提供される購入者の嗜好を示す情報は、購入者が

購入を希望した物品の種類、特徴を含む購入希望情報の履歴やその分析結果であるので、購入者の匿名性を完全に確保しつつ、販売者に購入者の嗜好を示す情報を提供することが可能になる。

【0010】

この匿名売買方法を実施するのに好適なシステムとして本発明の匿名売買システムは、

前記ネットワークを介して購入者用端末装置から購入を希望する物品の種類、特徴を含む購入希望情報が送られてきたとき、販売する物品それぞれに関する物品特定情報、種類、特徴を含む物品情報が登録された物品情報記憶装置から前記購入希望情報に適合する物品情報を検索し、前記購入者用端末装置へ送る検索部を備え、且つ、

前記履歴記憶手段は、前記購入者用端末装置から送られてきた購入希望情報を購入者嗜好記憶装置へ登録する構成を有し、

前記分析手段は、販売者からの要求に従って前記購入者嗜好記憶装置に登録されている情報やその分析結果を前記販売者へ送る構成を有する。

【0011】

【発明の実施の形態】

次に本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【0012】

図1は本発明の実施例のブロック図であり、コンピュータによって構成される匿名売買管理サーバ1と、購入者用端末装置2-1～2-nと、販売者用端末装置3-1～3-mと、匿名決済サーバ4と、匿名配達システム5と、それらを接続するインターネット等のネットワーク6とから構成されている。

【0013】

販売者用端末装置3-1～3-mは、物品の販売者が使用するパーソナルコンピュータ等の端末装置であり、各販売者がそれぞれ所有している。この販売者用端末装置3-1～3-mは、販売者がキーボードやマスク等を用いて入力した販売物品の物品情報を匿名売買管理サーバ1へ送信する機能や、匿名売買管理サーバ1から送られてきた注文IDと購入物品特定情報との対を画面に表示する等し

て販売者に提示する機能を有する。

【0014】

ここで、物品情報は、物品および販売者を特定するための物品特定情報と、物品の種類と、物品の特徴とを含んでいる。物品特定情報は、例えば、物品IDと販売者の販売者IDとから構成される。尚、物品IDは、各販売者に於いて共通になっている。物品の特徴には、価格、性能（例えば、パーソナルコンピュータの場合は、処理速度やディスク容量等がこれに当たり、スーツの場合には材質等がこれに当たる）、サイズ、色、外観を示すグラフィックス等が含まれる。物品情報に設定できる物品の種類は、予め幾つか決められており、販売者はその中から最適な種類を選択し、それを設定する。また、購入物品特定情報は、物品IDと販売者IDとから構成される。

【0015】

購入者用端末装置2-1～2-nは、匿名により物品を購入する購入者が使用するパーソナルコンピュータ等の端末装置である。この購入者用端末装置2-1～2-nは、購入者が入力した購入希望情報を匿名売買管理サーバ1へ送信する機能や、この購入希望情報に応答して匿名売買管理サーバ1から送られてきた物品情報を画面に表示する等して購入者に提示する機能や、ユーザが購入を決定した物品を特定する購入物品特定情報を匿名売買管理サーバ1へ送信する機能や、この購入物品特定情報に応答して匿名売買管理サーバ1から送られてきた注文IDと購入物品特定情報との対を購入者に提示する機能を有する。ここで、購入希望情報は、購入を希望する商品の種類、特徴を含んでいる。

【0016】

匿名売買管理サーバ1は、物品販売処理手段11と、履歴記憶手段12と、分析手段13と、物品情報記憶手段14と、販売履歴記憶装置15と、購入者嗜好記憶装置16と、物品情報記憶装置17と、記録媒体Kとを備えている。

【0017】

物品情報記憶手段14は、販売者用端末装置3-1～3-mから送られてきた物品情報を物品情報記憶装置17へ登録する機能を有する。

【0018】

物品販売処理手段11は、検索部11aと、ID生成部11bとを備えている。検索部11aは、購入者用端末装置2-1~2-nから購入希望情報が送られてきたとき、物品情報記憶装置17に登録されている物品情報の中から購入希望情報に適合するものを検索し、購入者用端末装置2-1~2-nに送信する機能を有する。ID生成部11bは、購入者用端末装置2-1~2-nから購入物品特定情報が送られてきたとき、その購入物品特定情報に対応するユニークな注文ID（例えば連番）を生成し、この生成した注文IDと上記購入物品特定情報との対を購入者用端末装置2-1~2-nへ送信すると共に、上記購入物品特定情報によって特定される物品を販売している販売者の販売者用端末装置3-j（ $1 \leq j \leq m$ ）へ送信する機能を有する。

【0019】

履歴記憶手段12は、購入者用端末装置2-1~2-nから送られてきた購入物品特定情報、購入希望情報をそれぞれ販売履歴記憶装置15、購入者嗜好記憶装置16に登録する機能を有する。

【0020】

分析手段13は、販売者用端末装置3-1~3-mから送られてきた要求に従って、販売履歴記憶装置15、購入者嗜好記憶装置16に登録されている情報やその分析結果を販売者用端末装置3-1~3-mに送信する機能を有する。

【0021】

記録媒体Kは、ディスク、半導体メモリ、その他の記録媒体であり、コンピュータを匿名売買管理サーバ1として機能させるためのプログラムが記録されている。このプログラムは、コンピュータによって読み取られ、コンピュータの動作を制御することで、コンピュータ上に物品販売処理手段11、履歴記憶手段12、分析手段13、製品情報記憶手段14を実現する。

【0022】

匿名決済サーバ4は、注文IDを利用して購入者が購入する物品の対価を販売者に支払う機能を有し、匿名配達システム5は、注文IDを仲介にして購入者に物品を受け渡す機能を有する。ここで、匿名決済サーバ4としては、例えば、プリペイドカード方式のものを採用することができ、匿名配達システム5としては

、例えば、コンビニエンスストアを受取先に指定するシステムを採用することができる。

【0023】

次に、本実施例の動作について説明する。

【0024】

先ず、物品情報の登録時の動作を説明する。

【0025】

物品の販売者は、販売する物品の物品情報（物品特定情報、種類、特徴を含む）を登録する場合、自身が所有している販売者用端末装置3-jを用いて匿名売買管理サーバ1へ物品情報を送信する。

【0026】

匿名売買管理サーバ1内の物品情報記憶手段14は、販売者用端末装置3-jから物品情報が送られてくると、それを受け付け、物品情報記憶装置17に登録する（図2のステップA1, A2）。

【0027】

次に、匿名による物品購入時の動作を説明する。

【0028】

匿名により、物品を購入する場合、購入者は、自身が所有している購入者用端末装置2-i ($1 \leq i \leq n$)を用いて、匿名売買管理サーバ1へ購入を希望する物品の種類、特徴を含む購入希望情報を送信する（図3のa）。

【0029】

匿名売買管理サーバ1内の物品販売処理手段11は、購入者用端末装置2-iから購入希望情報が送られてくると、それを受け付ける（図4のステップB1）。

【0030】

その後、物品販売処理手段11は、検索部11aを利用して、物品情報記憶装置17から購入希望情報に合致する物品情報を検索し、検索した物品情報を購入者用端末装置2-iへ送信する（図3のb, 図4のステップB2）。例えば、購入希望情報に、種類「パーソナルコンピュータ」が設定され、特徴に「処理速度

X以上、ディスク容量Y以上、価格Z以下」が設定されているとすると、検索部11aは、物品情報記憶装置17に登録されている物品情報の中から、それらの条件を満たす物品情報を全て検索し、購入者用端末装置2-iへ送る。尚、条件を満たすものがなかった場合は、その旨を購入者用端末装置2-iに送信し、購入希望情報の再入力等を要求する。

【0031】

購入者用端末装置2-iは、匿名売買管理サーバ1から物品情報が送られてくると、送られてきた全ての物品情報を画面に表示する。この表示された物品情報の中に購入したい物品の物品情報がある場合は、その物品情報に含まれている物品特定情報をキーボードより入力する。これにより、購入者用端末装置2-iは、入力された物品特定情報を購入物品特定情報として匿名売買管理サーバ1へ送信する(図3のc)。

【0032】

匿名売買管理サーバ1内の物品販売処理手段11は、購入者用端末装置2-iから購入物品特定情報が送られてくると、それがステップB2で検索した物品特定情報に含まれているものか否かを判断し、若し含まれていないものである場合は、購入者用端末装置2-iに購入物品特定情報の再入力を指示する(図4のステップB4がNO、ステップB10)。つまり、購入者が購入物品特定情報の入力をミスした場合には、再入力を要求する。

【0033】

これに対して、ステップB4の判断結果がYESの場合は、物品販売処理手段11は、ステップB1で受け付けた購入希望情報及びステップB4で正しいと判定した購入物品特定情報を履歴記憶手段12に渡す(ステップB5)。これにより、履歴記憶手段12は、購入物品特定情報を販売履歴記憶装置15に登録すると共に、購入希望情報を購入者嗜好記憶装置16に登録する。

【0034】

その後、物品販売処理手段11は、ID生成部11bを使用して、ステップB4で正しいと判定した購入物品特定情報に対するユニークな注文IDを生成し、生成した注文IDと上記購入物品特定情報との対を購入者用端末装置2-iおよ

び上記購入物品特定情報によって特定される物品を販売している販売者の販売者用端末装置 3-j へ送る（図 3 の d, e 及び図 4 のステップ B 6）。尚、販売者は購入物品特定情報に含まれる販売者 ID によって特定することができる。

【 0 0 3 5 】

その後、物品販売処理手段 11 は、匿名決済サーバ 4 に、注文 ID、購入物品特定情報及び価格を送信する（図 4、ステップ B 7）。

【 0 0 3 6 】

購入者用端末装置 2-i 及び販売者用端末装置 3-j は、それぞれ匿名売買管理サーバ 1 から送られてきた注文 ID と購入物品特定情報との対を画面に表示する。この表示を見た購入者は、匿名決済サーバ 4 を利用して購入する物品の代金を入金すると共に、注文 ID 及び物品の受取先を通知する（図 4 のステップ B 8）。これにより、匿名決済サーバ 4 は、購入者からの入金金額、注文 ID と、匿名売買管理サーバ 1 から伝えられている金額と注文 ID を照合し、その後、物品の販売者に送金を行うと共に、上記販売者の販売者用端末装置 3-j に注文 ID と物品の受取先とを通知する。

【 0 0 3 7 】

この通知を受けると、販売者は、匿名配達システム 5 内の、購入者によって指定された受取先（例えばコンビニエンスストア）に、物品を預ける（図 4 のステップ B 9）。その際、販売者は、物品の包装に注文 ID を印刷する等して注文 ID が分かるようにしておく。購入者は、受取先に出向き、注文 ID を提示し、購入した物品を受け取る。

【 0 0 3 8 】

以上のステップ B 1 ～ B 9 の処理に於いては、購入者を特定する情報は一切使用せずに、購入者からの購入物品特定情報に対して割り当てた一過性の注文 ID を利用して決済、物品の受け渡しを行うようにしており、また、販売履歴記憶装置 15、購入者嗜好記憶装置 16 に登録する情報も購入者を特定する情報を一切含んでいないため、購入者の匿名性を完全に守りつつ、販売の履歴、購入者の嗜好やその分析結果を、物品の販売者に提供できる。

【 0 0 3 9 】

次に、販売者が購入者の嗜好、販売履歴やその分析結果を入手する場合の動作を説明する。

【 0 0 4 0 】

販売者は、購入者の嗜好、販売履歴やその分析結果を手に入れたい場合、自身が所有している販売者用端末装置 3-j から匿名売買管理サーバ 1 に対して、自身が得たい情報を示す分析要求を送る。この分析要求は、販売履歴記憶装置 1 5 , 購入者嗜好記憶装置 1 6 に記憶されている情報そのものを要求するものであっても良いし、販売履歴記憶装置 1 5 , 購入者嗜好記憶装置 1 6 に記憶されている情報に対する分析方法を指示し、その分析結果を要求するものであっても良い。尚、分析方法を指示する場合、予め決められている幾つかの分析方法（例えば、或る種類の物品の購入者が好む色を分析、或る種類の物品の内の売上高が多いものを分析等）の中から販売者が選択する方法を採用することができる。

【 0 0 4 1 】

匿名売買管理サーバ 1 内の分析手段 1 3 は、販売者用端末装置 3-j から分析要求が送られてくると、それを受け付ける（図 5 のステップ C 1）。その後、分析手段 1 3 は、ステップ C 1 で受け付けた分析要求に従って、販売履歴記憶装置 1 5 , 購入者嗜好記憶装置 1 6 に登録されている情報を分析し、分析結果を要求元の販売者用端末装置 3-j に送信する（ステップ C 2 , C 3）。尚、分析要求が販売履歴記憶装置 1 5 , 購入者嗜好記憶装置 1 6 に登録されている情報そのものを要求するものである場合には、販売履歴記憶装置 1 5 , 購入者嗜好記憶装置 1 6 に登録されている情報をそのまま販売者用端末装置 3-j へ送信する。

【 0 0 4 2 】

販売者用端末装置 3-j は、匿名売買管理サーバ 1 から分析結果が送られてくると、それを画面に表示する等して販売者に提示する。その後、販売者は、得られた情報に対する対価を支払う（ステップ C 4）。

【 0 0 4 3 】

【発明の効果】

本発明の第 1 の効果は、購入者の匿名性を完全に守りつつ、販売履歴やその分析結果を、物品の販売者に提供することができるという点にある。その理由は、

注文IDを利用して販売者と購入者との間で決済、物品の受け渡しを行い、また、販売者に提供する情報を、購入された物品を特定するための購入物品特定情報やその分析結果とし、購入者を示す情報を一切含まないようにしたからである。

【0044】

第2の効果は、購入者の匿名性を完全に確保しつつ、購入者の嗜好を示す情報も販売者に提供できるという点である。その理由は、注文IDを利用して販売者と購入者との間で決済、物品の受け渡しを行い、また、販売者に提供する購入者の嗜好を示す情報を、購入者が購入を希望した物品の種類、特徴を含む購入希望情報やその分析結果とし、購入者を示す情報を一切含まないようにしたからである。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施例のブロック図である。

【図2】

物品情報登録時の処理例を示す流れ図である。

【図3】

物品購入時に購入者用端末装置と匿名売買管理サーバと販売者用端末装置との間でやり取りされる情報を示した図である。

【図4】

物品購入時の処理例を示す流れ図である。

【図5】

販売者によって販売履歴記憶装置15、購入者嗜好記憶装置16に登録されている情報やその分析結果が要求された時の処理例を示す流れ図である。

【符号の説明】

1…匿名売買管理サーバ

11…物品販売処理手段

11a…検索部

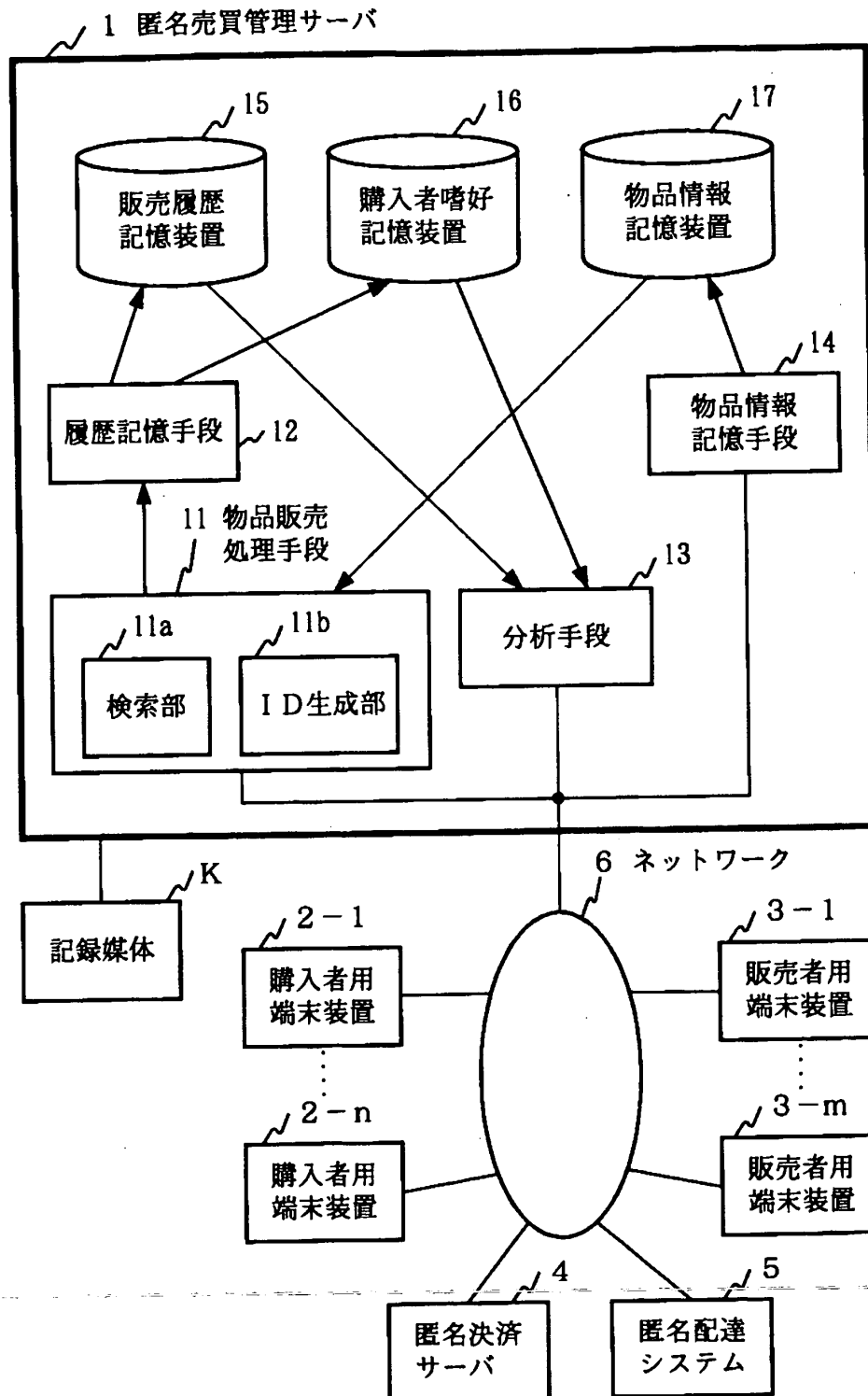
11b…ID生成部

12…履歴記憶手段

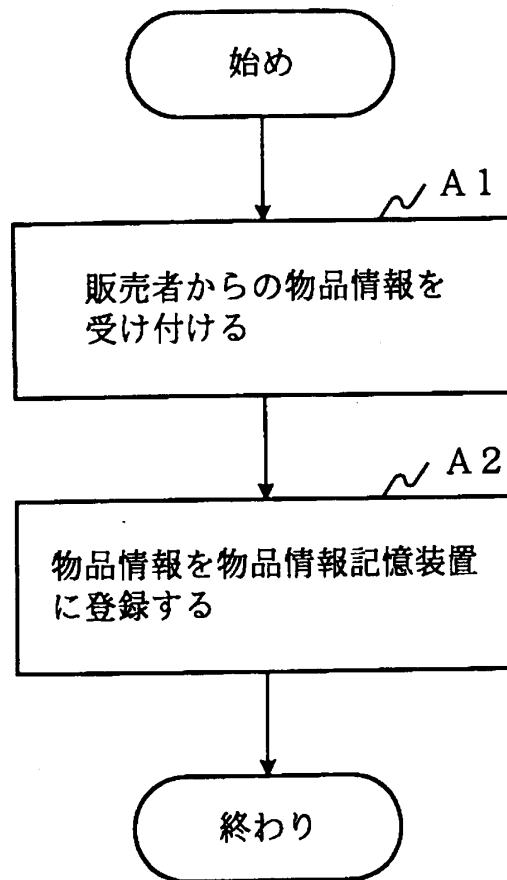
- 13…分析手段
- 14…物品情報記憶手段
- 15…販売履歴記憶装置
- 16…購入者嗜好記憶装置
- 17…物品記憶装置
- 2-1～2-n…購入者用端末装置
- 3-1～3-m…販売者用端末装置
- 4…匿名決済サーバ
- 5…匿名配達システム
- 6…ネットワーク

【書類名】 図面

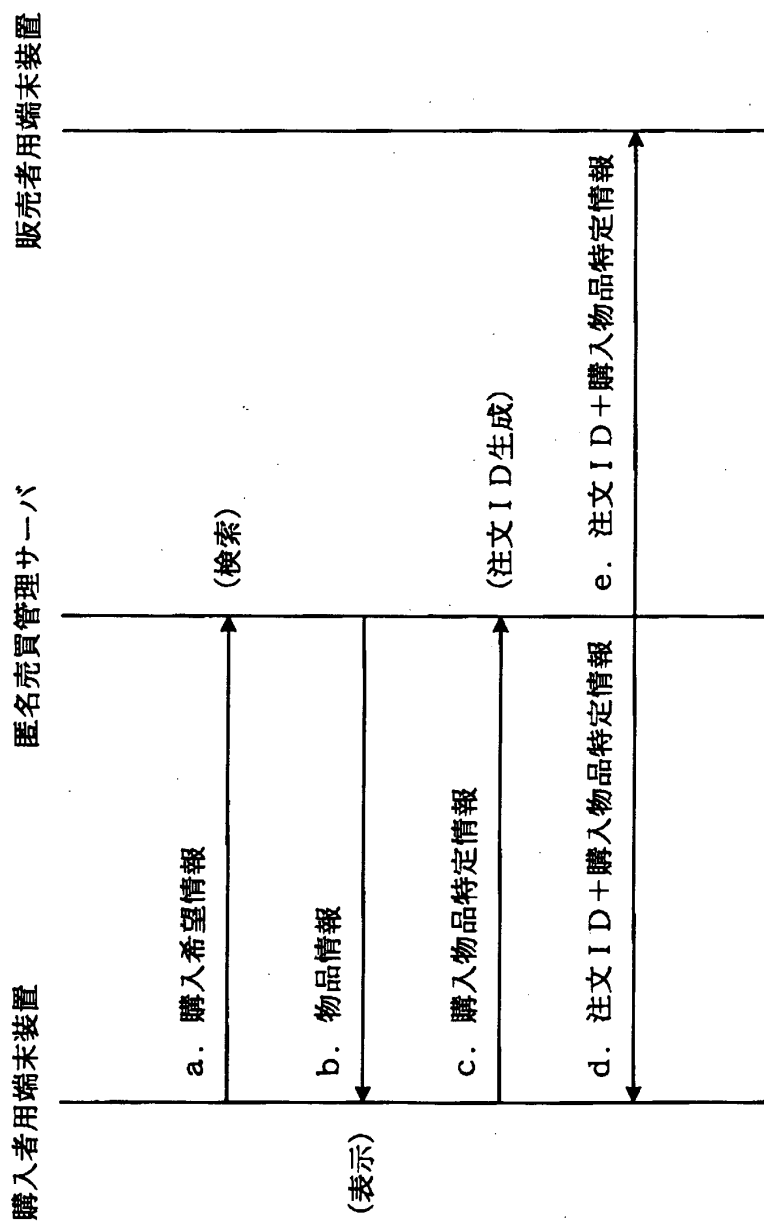
【図1】



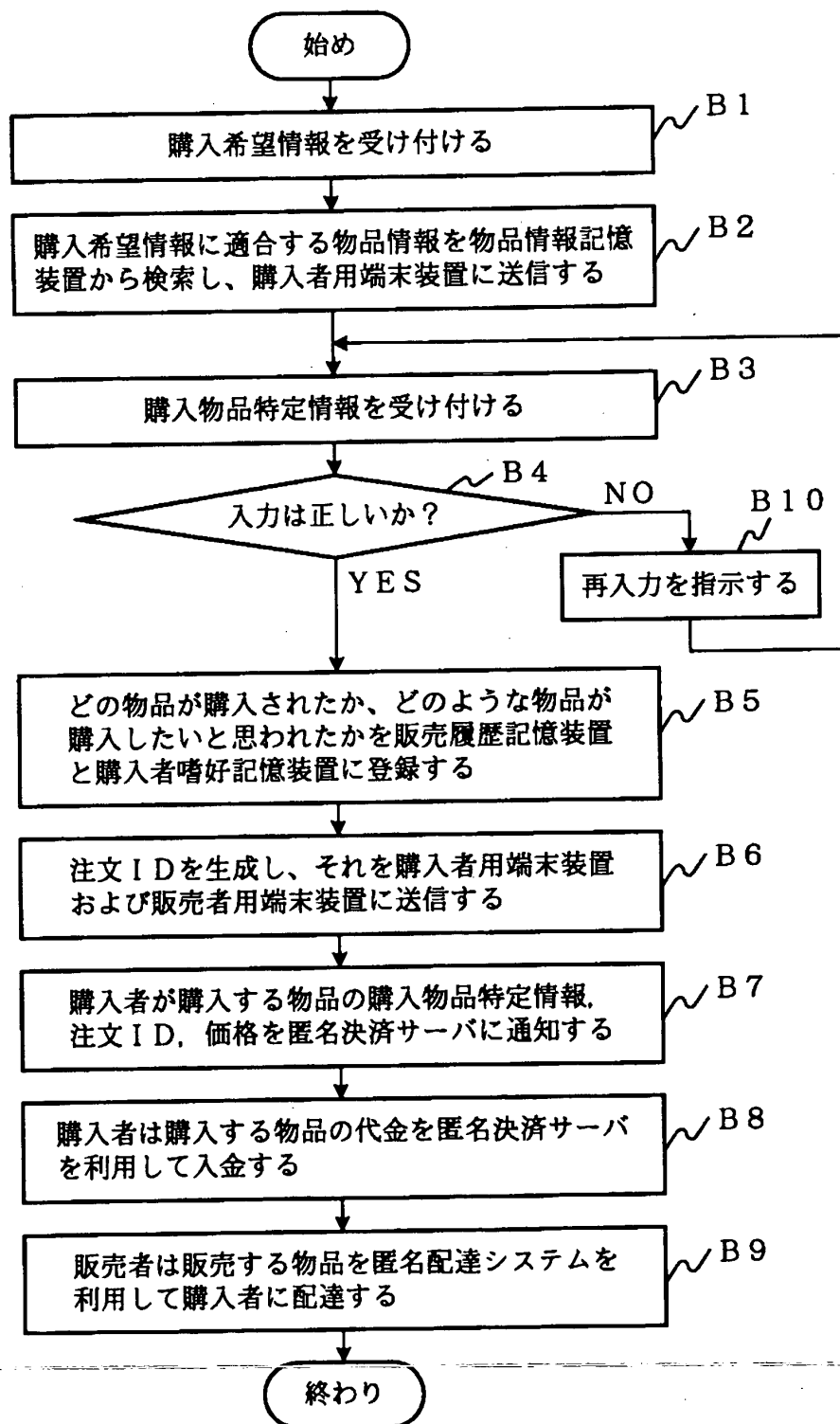
【図2】



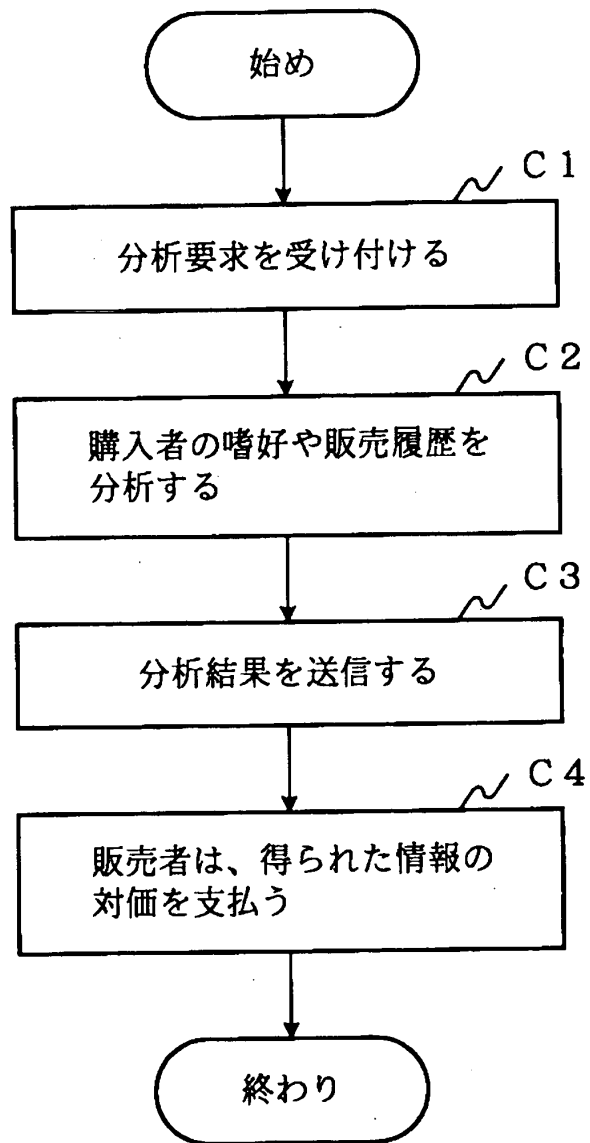
【図 3】



【図 4】



【図5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ネットワークを利用した物品の売買に於いて、購入者の匿名性を守りつつ、販売の履歴、購入者の嗜好やその分析結果を物品の販売者に提供する。

【解決手段】 購入者は、物品の購入時、自身の購入者用端末装置2-i から、購入を希望する物品の種類、特徴を含む購入希望情報を匿名売買管理サーバ1へ送り、購入希望情報に適合する物品の物品情報を得る。その後、購入する物品を示す購入物品特定情報を匿名売買管理サーバ1へ送る。これにより、匿名売買管理サーバ1は、上記購入物品特定情報に対応する注文IDを生成して購入者用端末装置2-i、販売者用端末装置3-j に送ると共に、購入物品特定情報、購入希望情報を販売履歴記憶装置15、購入者嗜好記憶装置16に登録する。代金の決済、物品の受け渡しは、注文IDを利用して行う。分析手段13は、販売者からの要求に従って販売履歴記憶装置15、購入者嗜好記憶装置16の内容や、その分析結果を販売者に送る。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日 1990年 8月29日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名 日本電気株式会社